

これまでに新型コロナウイルス感染症と診断され、当院で入院治療を受けられた患者さんへ
【過去の治療データ/検体等の調査研究への使用について】

神戸市立医療センター西市民病院総合内科では「COVID-19に罹患した高齢入院患者において、Functional oral intake scale (FOIS)が入院後経過に及ぼす影響に関する観察研究」という臨床研究を行っています。

この研究は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）と診断された入院患者さんにおいて、発症前の摂食嚥下機能が入院経過や転帰に与える影響を評価することを目的としています。そのため、過去に当院で入院治療を受けた患者さんの臨床情報（電子カルテのデータ、血液検査データ、画像データ等）を使用させていただきます。

○調査対象となる期間・研究期間

調査対象期間	西暦 2021 年 12 月 1 日から西暦 2023 年 3 月 31 日
研究期間	審査委員会承認後から西暦 2025 年 3 月 31 日

○調査研究の対象

- ・調査対象期間に COVID-19 と診断され、入院治療を受けた患者さんの電子カルテのデータや検査データ。
- ・退院後の生活状況などについて電話連絡を用いて調査させていただく場合があります。過去のデータを使用する研究であるため、新たな検査や費用が生じることはありません。

○個人情報の取り扱い

使用するデータは個人が特定されないよう、匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。また、研究成果は学会や科学専門誌などの発表に利用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○利用の範囲

神戸市立医療センター西市民病院総合内科

○本研究の利益相反について

この調査研究は、神戸市立医療センター西市民病院総合内科の研究費で行っており、特定の企業・団体からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合、大変お手数ですが西暦 2023 年 9 月 30 日までに下記の問い合わせ先までご連絡ください。同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】神戸市立医療センター西市民病院 総合内科
研究責任者：濱崎 健弥
TEL：078-576-5251（代）